



西田俊英

巨大日本画—不死鳥—で屋久島を描く

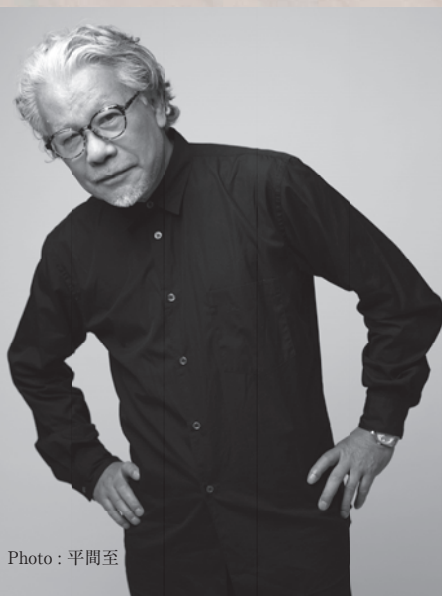


Photo : 平間至

上野の山文化ゾーンフェスティバル
講演会シリーズ
日本芸術院会員
特別講演会

事前申込制

日時 令和8年11月7日(土)

14時～15時30分(開場13時30分予定)

会場 日本芸術院会館 講堂

にしだ しゅんえい
西田 俊英(日本画家) Syunei Nishida

1953年三重県伊勢市生まれ 中学生の頃から油彩画を学ぶ 70年中部春陽会賞受賞 ヨーロッパ美術館巡りを機に日本画を目指す
75年再興院展初入選 77年武蔵野美術大学日本画科卒業・奥村土牛、塩出英雄先生に師事 83年山種美術館賞優秀賞受賞
84年東京セントラル美術館日本画大賞展大賞受賞 93年文化庁芸術家在外研修員としてインドに一年間家族で移住
95年日本美術院賞(大観賞)受賞(同97年)・足立美術館賞受賞 96年天心記念茨城賞受賞 98年日本美術院同人推挙
2005年内閣総理大臣賞受賞 12年MOA岡田茂吉賞大賞受賞 17年日本芸術院賞受賞・日本芸術院会員に任命される
22年屋久島へ一年間移住 23年武蔵野美術大学美術館にて「不死鳥」展を開催・以後名古屋松坂屋美術館、茨城県天心記念
五浦美術館、新見美術館へ当時進行中の長さで巡回 現在屋久島との二拠点生活をしながら 不死鳥の完成を目指している
公益財団法人日本美術院理事長 武蔵野美術大学名誉教授 広島市立大学名誉教授

〈不死鳥〉「第一章 生命の根源」(部分) 2022年より制作中 紙本・着彩 個人蔵 ※こちらの作品は展示されません。

講演のご案内

日本芸術院会員特別講演会は、上野の山文化ゾーンフェスティバル(https://www.culture.city.taito.lg.jp/ja/cultural_fes) 講演会シリーズの一環として毎年秋に開催しております。

本年は、第一部 絵画(日本画)の西田俊英会員による講演です。

西田会員は、現場での取材をもとに、およそ5年の歳月をかけ人間と自然との共生、生命の循環をテーマとした巨大日本画「不死鳥」の制作に取り組んでいます。色鮮やかな不死鳥が導く人間と自然の終りのない物語は、完成すれば縦2.05メートル、横100メートルという前人未踏の日本画になる予定です。近世以降、森林資源の活用と保全の葛藤にさらされている屋久島での取材風景や制作の過程等をスライドを織り込みつつ、自然の素晴らしさを皆様と考えたいと思います。たくさんの方からのお申込みを心よりお待ちしております。

お申込み方法

締切日必着で、往復ハガキ または WEB によりお申込みください。 ※入館料・聴講料 無料

往復ハガキによるお申込み

往復ハガキの各面に必要事項をご記入の上、下記の宛先までお送りください。

〔往信用裏面〕

- ①講演会タイトル
「巨大日本画－不死鳥－で屋久島を描く」
- ②郵便番号・住所・代表者氏名(フリガナ)
- ③参加人数 ※1通のハガキで2名まで。
2名の場合は同行者氏名(フリガナ)も明記ください。

〔返信用表面〕

郵便番号・住所・代表者氏名

宛先：日本芸術院
〒110-0007
東京都台東区上野公園1-30
「日本芸術院会員特別講演会」係

WEBによるお申込み

日本芸術院ホームページ(<https://www.geijutuinn.go.jp/>)のトップページから「日本芸術院会員特別講演会の開催について」のページにアクセスし、専用の申込フォームから電子申請でお申込みください。

専用の申込フォームは右のQRコードからもアクセス可能です。



- ※お申込みは電話・FAX・E-mailでは受付していません。
- ※定員超過の場合は抽選となります。
- 往復ハガキ申込は返信ハガキにて、WEB申込はE-mailにて当落の結果をお知らせします。
- 開催日の7日前になっても返信が届かない場合は、下記お問合せまでご連絡ください。
- ※お申込みの際、ご提供いただいた個人情報は、当該の目的にのみ使用いたします。
- ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ※当日の受付は開始5分前までにお済ませください。
- ※お手洗いは数が限られていますので、ご注意ください。
- ※講演も含めて、当会館内での撮影はご遠慮ください。
- ※開場時間、講演内容等、諸事情により変更する場合がございます。

往復ハガキ 令和8年 10月16日(金) 必着

WEB 令和8年 10月18日(日)



本講演会に関するお問合せ

日本芸術院 庶務係
電話 03-3821-7191
平日 9時～17時

※上記以外の時間帯はE-mail(geijutsuin@mext.go.jp)までご連絡下さい。後日、回答いたします。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用